

# 組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
発行：金沢大学教職員組合執行委員会  
住所：金沢市角間町 角間内線2105  
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホームページ http://www.ku-union.org/

2008年 1月 9日

通巻 1076号

( 新春号 )

## この号の内容

新年のご挨拶 名古委員長	P 1
ご挨拶	P 2 ~ P 3
白馬岩岳スキーツアーのご案内	P 3
08年新年会のご案内	P 4
共済説明会のご案内	P 4

# 年頭のごあいさつ

金沢大学教職員組合執行委員長 名古 道功

明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願い致します。

今年、金沢大学にとって大きな節目となる年であり、組合も多様な活動が求められそうです。

## 3学域16学類発足

4月に3学域16学類が発足します。その是非だけではなく、準備段階での少なからぬ教員への(過重な)負担などの問題がありましたが、発足後も試行錯誤が予想され、また意思決定プロセスにおける民主的な運用が確保されるか、事務組織は円滑に機能するかなど多くの課題の解決が求められそうです。

## 7:1看護スタート

4月から病院において7:1看護が実施されます。充実した医療の提供との観点からは評価できますが、基幹的役割を担う看護師が安心して働ける環境が整備されるかには疑問があります。「現場目線」を重視し、看護師の希望を取り入れた対応が必要です。

## 教員評価試行

教員評価は、自己評価が基本となり、また処遇と関連させないことになっていますが、今後、昇級など給与面への「活用」が懸念されます。組合員のなかにも多様な意見があると思います。「がんばっている人をもっと評価すべきである」との考えはもっともです。しかし、「がんばっている」というのを具体的にどのように評価するのかは難問です。たとえば、教育面では「わかりやすい講義を行っているか」が重要であり、このためには評価者(部局長等)にすべての講義を参観しても

らう必要がありますが、これは実際上不可能です。研究面では、研究分野が細分化している中で、そもそも評価者に他の専門領域の評価能力があるのか、また単に論文の要約ではなく、代表的な論文をすべて読むことができるのかも疑問です。さらに、委員会などの職務についても、評価者はすべての委員会に出席しているわけではないので、実際の働きぶりを知らずに評価することになります。

## 重要な組合の対応

以上、主要な課題3つを挙げましたが、それぞれに組合の対応が重要になってきます。このためには、組合が分析・政策立案能力を持ち、対案を提案することも肝要です。さらに、会議などで多面的な視角から議論できるように、組合員に十分な情報が与えられることが求められます。執行委員会では、ニュースや教研集会などを重視してこれに役立つ取り組みを強めたいと考えています。

## 労働条件の改善

組合活動の基本である労働条件の改善に向けた取り組みも重要です。金沢大学の財政事情の厳しさを理解できないわけではありませんが、その発展を担うのは、「モノ」ではなく、「ヒト(人間)」である教職員であり、その士気を低下させ、不満を募らせることが行われると、さまざまなひずみが生じると懸念されます。

最後に、4月に中村新学長が就任されますが、林現学長と同様に、信頼関係を前提にした建設的な労使関係の構築を期待しています。



# 今年もよろしくお願ひします

多忙化で疎遠になりがちな雰囲気やわらげ  
 できることから楽しく  
 工学部分会執行委員長 香川 博之

工学部分会執行委員長の香川です。所属は人間・機械工学科です。もともとの専門は、構造信頼性工学で、材料強度に関する研究をしていました。金沢に来てからは、力不足で以前の専門環境を整えることができませんでしたので、「何でも屋」として広く浅く活動しております。機械と名が付くか、あるいは関連付けられれば何でも対象で、最近は特にスポーツ用具の開発に力を入れています。また、ロボコンや鳥人間コンテストを目指す学生の支援などを行っています。



今度はとうとう組合の担当になりました。本年度の工学部分会では、伝統的に続いているスポーツ大会など親睦交流の場を大切に、日ごろの運動不足解消

だけではなく、多忙化などにより疎遠になりがちな雰囲気を少しでも和らげることができればと思います。また、職場環境改善のために、懇談会などを通じて（うまいものを食べながら？）、できるだけ多くの方々のご意見を吸い上げ、部局長交渉に臨むことができればと考えております。

さらに、南支部の立上げ方法を模索するためにも、本年度は理学部分会との意見交換の場を何度か設けて、相互理解と今後の可能性に関する検討を行いたいと思います。分会統合には、まだまだいくつかの関門があるとは思いますが、まずは実際に交流することから始めたいと考えております。

非力ですが、できることから楽しくやっていきたいと思ひますので、ご協力のほど何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 迎春

新年あけましておめでとうございます。  
 昨年は全大教へのご厚情・ご協力に對しまして、心より感謝申し上げます。  
 国立大学等は法人化4年が経過し、毎年の運営費交付金削減により研究教育環境が悪化しています。私達は大学・高等教育への公的支出の充実、学費の抑制等のため取り組みをさらに進めます。また教職員の労働条件改善、組合員の拡大、組織強化を全力で進める決意です。  
 今年も一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひします。  
 2008年 元旦

### 全国大学高専教職員組合

中央執行委員長	高木 正	見昭
中央執行副委員長	藤田 浩	利澤
書記	松井 利	淳和
記次	森田 寛	文
外中央執行委員、書記	中戸 一	同



## 女性部より

明けましておめでとうございます。

昨年は「食といやしと健康」をテーマに取り組んできました。二年目の今年も引き続いて、教職員の日ごろの疲れをいやししながら、男女共同参画社会をめざします。

また、働きやすい職場にするための学習会も積極的に進めています。一人で悩まず、あきらめずに、いっしょに行つていきましょ。

女性部長 田崎 和江



# 新米支部長の初春のつばやき

附属学校園支部 支部長 原 恵一

新年おめでとうございます。今期初めて支部長という役を賜り、ようやく組合組織の全貌、年間の流れを把握できた次第です。



当初多忙化を極める中、何故支部長という役が自分に回ってきたのかと頭を抱えていましたが、組合の仕事を進めていくうちに、組合への理解とともに今まで頭の中を通り過ぎて行っていた組合に関する

資料にも目が留まるようになってきました。

組合の存在意義については、漠然とわかっていただけではありましたが、改めてまた具体的に認識させられています。さらには、各支部各分会には独自性があり、組合全体の繋がりに加え、各支部各分会の主体的な取り組みが重要であると痛感させられています。

そんな思いをもちながらいつしか年は明け、新しい年のスタート。

附属学校園支部としては、この一年、多忙化、組合拡大という壁を目の前にしながら、コツコツと（自分にとって一番苦手なことで...）、ときには大胆に、鋭く進んでいきたいと思っています。でも何よりも組合員もホッとできるあたたかい組合でありたいですね。

「組合？ そんなのかんけーねー」なんて言わせません！



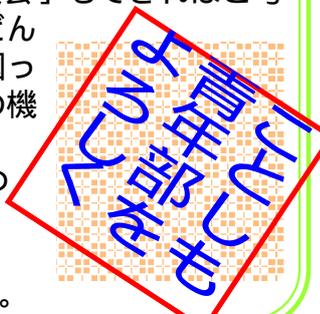
青年部担当の文学部の小原文衛です。

今年前厄の私はいまだ「青年」という概念を把握しかねておりますが、私たち皆が「青年」としてはつらつと働ける職場環境を実現するため、頑張りたいと思います。

その一端として、スポーツ（スキーを始めとして、今年は「釣り大会」もできればと考

えております）やお食事会などの集いをどんどん実現して、心身ともにリフレッシュを図っていただくと同時に、積極的な意見交換の機会を多く作っていきたく存じます。

組合のお仕事をさせていただくのは初めてで、いたらぬ点多いかと存じますが、皆様にはご鞭撻くださいますよう、よろしくお願いいたします。



# 白馬岩岳スキーツアーのご案内

日時 2月16日(土)~17日(日)の1泊2日  
参加費 (リフト券1日券付きの料金です)  
中学生以上9800円(未組合員は10800円)  
(リフト券なしの方は6800円)

参加ご希望の方は  
2月5日(火)までに  
組合へご連絡下さい。



詳しくは、別紙の  
ご案内をご覧ください。

き り と り せ ん

## 金沢大学教職員組合 加入申込書

ふりがな

申込日 年 月 日

氏名

( 男・女 ) 生年月日 年 月 日

部局名

職場

内線

職種

連絡先 電話

E-mail

( 職場・個人用 )

記載された個人情報、組合が適切に管理し、組合員名簿に記載する他、組合からの各種ご案内に利用させていただきます



金沢大学教職員組合

参加費  
500円

# 2008年新年会



日時 2008年1月25日(金)午後6時30分~  
会場 すみれ亭 (角間・自然研図書館上)

楽しいゲーム等、企画も盛りだくさん

「08年3月末退職者の集い」

参加の方は支部・分会へ

1月18日(金)までにお申し込み下さい



## セカンドライフへのご提案説明会 ~ご退職後の教職員共済ご活用説明会~

1月16日(水)18:00~  
会場 / 組合事務所

教職員共済から、ご退職後の生活について、共済商品継続ご利用ならび生活設計のご提案をいたします。

ご退職がまだ数年後の方、ご家族の方、  
いままで教職員共済のご利用のない方も、  
どうぞお気軽にご参加ください。

「教職員共済」は、教職員の方がご  
利用できる共済です。ぜひ、ご検討  
のひとつにお加えください。



夕食を用意します。準備の都合もあり、参加ご希望の方は11日(金)までにご連絡をお願いします。

き り と り せ ん

### 新年会・共済説明会 参加申込書 (新年会・共済説明会)

お名前	支部・分会名	電話番号	連絡事項